

**2021年度 一般社団法人天草本渡青年会議所  
まちづくり委員会**

**委員長 大窪 堯志**

活 動 方 針	2013年に打ち出されたあまくさ運動指針である「人口革新」の中長期計画として、一昨年度より「天草の海の更なるブランド化」という方向性のもとに活動しております。3年目となる今年は、昨年度取り組んだ対外への天草の海の良さの周知する事業を踏まえながら、さらにあまくさの海の良さを対外へと発信し、対外の人々を呼び込み、市民や行政と連携・協同を意識した事業構築を進めます。
活 動 概 要	①あまくさ運動指針に基づく事業の企画・実施 ■まちづくり事業（定款第4号 1項 8号） ----- ②SDGsの推進と実践 ■一般および会員へ研修を行い交流を深める事業（定款第4号 1項 8号） ----- ③卒業式の企画・実施 ■会員研修および会員との交流を深める 等（定款第4号 1項 8号） ----- ④普通救命講習資格取得及び更新の推進 ■会員研修および会員との交流を深める 等（定款第4号 1項 8号） ----- ⑤スマイルの運営 ■会員研修および会員との交流を深める 等（定款第4号 1項 8号）
事 業 目 的	①「天草の海の更なるブランド化」という方向性のもとに活動していきます。2年目に行われた市民や行政に対して活動の理解を踏まえ、3年目となる本年はさらに市民や行政に理解を深めていただき、連携・協議し事業を行うこととします。 ②SDGsについて推進する団体として、実際に自分たち一人ひとりできることを実践し、その体験を踏まえて対外に向けてSDGsの活動を発信し、一緒になって推進していただくように働きかけることを目的とします。 ③卒業生へ残るメンバー一丸となり感謝の気持ちを伝え、卒業生の新たな門出を祝福し、また残るメンバーが卒業生の想いを受け継ぎより一層団結し、これからの活動への意欲を高めていただくことを目的とします。 ④救命行為を必要とする緊急な場面において、即座に行動に移れるよう、所属する全メンバーが応急手当に関する正しい知識と技術を習得することを目的とします。 ⑤毎月の例会時、メンバーの前で発言することで、積極的な人材を育成することを目的とします。
K G I	①事業参加者の内50%以上を対外参加者とします。 ②SDGsについて自分たち自身で身近にできることを実践し、その様子を全メンバー一人一枚以上写真を取っていただきます。 ③卒業式の出席者数を現役メンバー100%の出席、シニアメンバーを前年度比より10%上げます。 ④過去の受講歴を含めメンバーの普通救命講習取得者を100%とします。 ⑤例会時のスマイルの発言者数を5人以上を目指します。
K P I	①事業参加人数を60名以上を目指します。(対内事業参加率80%) ②SDGsについて自分たち自身で身近にできることを全メンバー(100%)で実施します。 ③メンバーの出欠確認を100%取り、少しの時間でも参加をお願いする。卒業生と一緒に在籍されていたシニアメンバーはもちろん、それ以外でも関わりのあったシニアメンバーを調査し出欠を100%取ります。 ④過去の受講歴を確認し、その中の未受講者に対しては100%個別に参加を促します。 ⑤例会前までに今月のスマイルの方々には100%個別にお知らせし出欠を確認し、また毎月交代で担当委員会を決め、その中から一人、スマイルの発言者出していただきます。
S D G s	【12】 【14】
事 業 概 要 (方法・手段)	①天草の海について、どのような特性や特徴、そして魅力があるか今一度把握します。また、市民参加型の事業を行い、天草の海の魅力を知っていただき、行政とともに意見交換を行う事で、活動のこを知らせてもらい、今年度天草海の日を制定し次年度以降の事業活動へと繋げます。 ②SDGsを推進していく団体として実際に自分たちの身近にできることを実施し、自身の回りの方々に対して推進していただくように働きかけるようにします。 ③卒業する仲間のこれまでの活動を振り返り、感謝の想いを伝え、思いを受け継ぐ場を作ります。また、卒業メンバーが笑顔で卒業することができる演出を行います。 ④全会員の普通救命講習Ⅰの新規取得と再受講を目指し例会企画にて講習を実施します。 ⑤例会時に依頼事項を募り、発言権と引き換えに募金活動を行います。
パ ー ト ナ ー	①一般市民、肥後銀行、天草市役所 地域振興部、男女共同参画課 ----- ②SDGs アンバサダーの方 ----- ③ホテルアレグリアガーデンズ天草 ----- ③シニアクラブ ----- ④天草広域連合 中央消防署